



▼ 餅を焼いたりしながら参加者が交流



## 炎 蒲生地区初の「歳の神」 が蒲生岳にくっきりと浮かぶ

蒲生地区の最古の記憶では、蒲生でおこなうのは初めてという「歳の神」。2月14日、蒲生岳を背に作られた「歳の神」は、地域住民の無病息災、家内安全、五穀豊穡を願って、燃え上がりました。会場では餅やみかながまかれ、参加者は歓声をあげて拾っていました。昨秋から準備に取り組んだ有志の方の喜びもひとしおでした。

▼ クマタカは北海道から九州に生息。森の王者



▼ 有志が力を合せた。完成した蒲生区初の「歳の神」で



▼ オジロワシは冬に北日本に渡来する。国天然記念物



## 鳥 空を見上げてごらん たちに見る 只見の豊かな自然

黒谷の栗田治三郎さんが町内で撮影した、クマタカ、オジロワシ。いずれも猛きん類で環境省絶滅危惧種 I B類です。猛きん類は、鋭いツメとクチバシで他の動物を捕食します。そのため自然が広く維持された地域でないと生きていけません。小中学校はもうすぐ春休み。空を見上げて鳥を観察してみませんか。只見の豊かな自然を実感できるかも。

▼ 充実していた文芸作品展会場。常設を望む声も



## 地 明和公民館まつり 地域の生涯学習の成果を発表

3月7日・8日明和地区センターで第22回明和公民館まつりが開かれました。今回は「まちゆかりの文芸作品展」が企画され、郷土作家の山内秋生、梁取三義を紹介する展示や、町ゆかりの方の著作物の展示が、人気を集めていました。7日は森文雄会津短大教授の地域づくり講演会、8日は桜の聖母短大の岡田麻紀先生による「やきとりじいさん体操」があり、楽しく中身の濃いまつりに参加者は満足そうでした。

▼ 磐梯山をジオパークにしようという動きがある



## 新 県立博物館長サンデープロジェクトで 国勇さん(只見)と赤坂館長がブナの森の対談

2月21日県立博物館で開かれたミュージアムイベントで、只見の自然に学ぶ会の新国勇代表が「只見ブナの森を愛す」をテーマに講演し、只見のブナをPR。その後、赤坂憲雄館長と対談しました。そしてブナを地域遺産としてとらえることの大切さ、自然史系の博物館が福島県にほしい等について話しました。参加者は、本物の森がある只見への理解を深めていました。

## 雪 奥会津雪フェスタin只見 と一緒に遊んじゃおう!

3月7日・8日只見スキー場で只見川電源流域振興協議会主催の奥会津雪フェスタが開かれました。大きなフワフワや雪の滑り台が設置され、スキー場が家族で楽しめるスノーアドベンチャーワールドになりました。ソリで滑ってペットボトルを倒すボウリングゲームや、雪の中に埋められた宝物をさがすゲームに、参加者は世代を越えて競い合っていました。



▲ 「ソリで滑ってボウリング」。目指せストライク

## 世 只中2年の目黒岳さんがスキースキ大会優勝 世界大会出場のためカナダへ



2月28日山形県赤倉温泉スキー場でおこなわれたJTB・ゴールドウィンカップ第29回ジュニア・アルペンスキー東北決勝大会のジャイアントスラローム競技で、目黒岳さんが優勝。大会は4月にカナダでおこなわれるウィスラーカップ選手選考レースも兼ねていました。優勝した目黒さんは出場権を獲得。小学6年生の時にクロアチアで開催された世界大会に参加している目黒さん。活躍が期待されます。

▲ 優勝し表彰台に立つ目黒さん